

令和になって初の7月7日の七夕を迎えました。
東北地方の方では、月遅れの8月7日という所もあるようです。七夕と言えば彦星と織姫のお話が有名です。その織姫といえば「こと座」のベガですが、大きさは太陽の約2.6倍で、2006年に自転周期が12.5時間という速さで自転していることが分かりました。これは、ベガが自壊する速度の94%に値するそうです。ちなみにベガの自転速度は約273km/s、太陽は約2km/sだそうです。

織姫は彦星に会いたくて、超高速で回転しているのでしょうか！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第387号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・下水道展'19 横浜の併催企画の申し込みを開始しました！

■機構の動き

- ・第383回技術サロンを開催します！

■Tea Break

- ・防災訓練(わじゃ そーいびーんさんからの投稿です)

■研究成果のおさらい

- ・2018年度年報【要約版】発刊までお休みします。

■ピックアップ！機構情報

- ・新研究テーマ
(下水道事業の広域化・共同化におけるICT/IoT活用に関する共同研究)

■はしわたし

- ・今週はありません。

■国からの情報

- ・7/5付下水道ホットインフォメーション

○下水道展'19 横浜の併催企画として

「[技術セミナー]「下水道における微量物質等への取組(仮)」～マイクロプラスチック問題を考える～」

を8月7日(水)に主催します!

日 時: 令和元年8月7日(水) 10:00~12:00

場 所: パシフィコ横浜 会議センター511、512 ルーム

※詳細・お申込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/sewage-works-exhibitions2019-eventm>

○「第25回 下水道新技術研究発表会」を7/19(金)東京、7/24(水)大阪で開催します。

地方公共団体および民間企業と共同研究した成果等の紹介とその普及促進を目的として、公共団体および民間企業等の技術者を対象とした新技術研究発表会を開催いたします。

【東京会場】令和元年7月19日(金) 13:00~16:45

(会場) 東京都千代田区 日比谷コンベンションホール(大ホール)

(定員) 200名

【大阪会場】令和元年7月24日(水) 13:10~16:55

(会場) 大阪市西区 大阪科学技術センター

(定員) 120名

※プログラム、お申込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/workshop25>

●2018年3月発行の6テーマの技術マニュアル・技術資料を会員専用サイト(図書検索)に追加しました。

今回掲載された6テーマは以下の通りです。

○下水道管路管理の包括的民間委託推進マニュアル(案)

○下水道管きょ内の水位予測機能を備えた管きょ内水位把握システムに関する技術資料

○効率的・効果的な浸水対策に資するポンプゲート設備に関する技術マニュアル

○低圧損型メンブレン式散気装置の導入マニュアル

○下水道由来肥料の利活用マニュアル~施用量をどのように決めるか~

○下水処理場におけるエネルギー自立の可能性調査研究技術資料~ゼロ・エミッションを目指して~

※会員専用サイトはコチラ

<https://www.jiwet.or.jp/member-login-m>

機構の行事予定

。 。 。

●第383回技術サロンを開催します!

日 時: 令和元年7月11日(木) 16:00~17:00

場 所: 機構8階 中会議室

講演者: 横浜市環境創造局 下水道計画調整部 下水道事業マネジメント課

担当課長 赤坂 真司氏

テーマ: 横浜市下水道事業における国際展開・広報・技術開発の取組について

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon383>

。○○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○○。

●防災訓練(わじゃ そーいびーんさんからの投稿です)

先日、当ビルで防災訓練がありました。

1階に避難したあと、東京消防庁の職員による応急救護講習として、実際に人形を使用した胸骨圧迫やAEDによる心肺蘇生方法の実習がありました。

「経験することは重要」ということで、参加者全員に何らかの役割が与えられ、実習初経験の私も、少し緊張しながらも胸骨圧迫による心肺蘇生を行いました。

大変勉強になりましたし、一方で実際にそういった現場に遭遇した時にどのような対応がとれるのか少し考える良い機会になりました。

できれば、そのような状況にならないのが一番ですが・・・。

ちなみですが、最近では、感染防止の観点から感染の危険がある場合、人工呼吸を行わず、胸骨圧迫のみ続けたほうが良いとのこと。

また、AEDは、このビルの一階のキーボックスが設置されている部屋にあります。

。○○。

研究成果のおさらい (機構の研究成果(要約版)をご紹介します)

。○○。

今回は、2018年度の年報【要約版】の発刊後、掲載します。(令和元年8月頃)

。○○。

ピックアップ! 機構情報
(下水道機構情報 Plus+ 16号の中から記事をご紹介します)

。○○。

・新研究テーマ

(下水道事業の広域化・共同化におけるICT/IoT活用に関する共同研究)

施設の老朽化、職員減少、厳しい財政状況といった課題に対し、スケールメリットを生かした効率的な管理を行う「広域化・共同化」は有効な手法の一つです。

全ての都道府県において、平成34年度までの広域化・共同化計画策定が国土交通省と関係3省との連名で要請されています。

下水道事業の広域化・共同化では、改築に合わせた施設の統廃合【ハード】、維持管理の共同化【ソフト】等が考えられますが、いずれの場合も「施設の健全度」や「施設の運転・運用状況」等の“情報”の把握が重要となります。

本研究では、広域化・共同化に活用できるICT(情報通信技術)等について整理、マニュアル化することで、地方公共団体の下水道事業の効率化を支援することを目的としています。

マニュアルでは、地方公共団体のニーズをふまえたICT等の技術(シーズ)とのマッチング、導入の検討手順や導入効果についてとりまとめる予定です。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-07-08-quarterly1>

WEB版機関誌下水道機構情報 Plus+ 16号(最新刊)はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter16>

下水道機構情報 Vol.13 No.28 2019.1(最新刊)はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 27 2018. 7 はこちら
<https://www.jiwet.or.jp/quarterly27>

下水道機構情報はこちら
<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>
ニューズレターはこちらから
<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>
審査証明技術全体はこちら
<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。 。 。 。
はしわたし （みなさまの情報交流の場です）
。 。 。 。

＼(^-^)/ 皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/
提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp
※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。
なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。 。 。 。
国からの情報
。 。 。 。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。
=====

下水道ホットインフォメーション（2019. 7. 5 の情報です）
配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課
企画専門官 山縣弘樹

6 月下旬からの大雨により被害を受けられた鹿児島県、熊本県、宮崎県等の皆様に心よりお見舞い申し上げます。まだ雨が続く地域もありますので、関係者の皆様におかれては、備えを万全にしていだければと思います。

さて、今週、九州の某市の下水道部局の方から興味深い話を伺いました。下水処理場ができてから、今では、冬は季節別運転により海域へ栄養塩を供給し、夏は処理水を農業用水として供給し、処理水の取り合いになっているとのこと。迷惑施設になりがちな下水処理場ですが、このように地域の資源拠点として喜ばれる存在というのは、とても理想的な姿だと思いました。

今週、6 月 30 日・7 月 1 日付けで、下水道部で人事異動がありました。詳しくはヘッドラインをご覧ください。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 6 月 30 日からの大雨による被害状況等についての災害情報（国土交通省）
- 国土交通省下水道部の人事異動（6/30, 7/1 付）（下水道部）
- 水の大切さについて再認識！8 月 1 日（木）は「水の日」です。（国土交通省）

- 「グリーンインフラ推進戦略」の公表（国土交通省）
- 第37回「下水道循環のみち研究会」のご案内（（一社）日本下水道施設業協会）
- 公益社団法人 日本水環境学会 第28回 市民セミナー
「災害・防災の視点。水環境分野から見えること、できること。」（日本水環境学会）

-
-
- 6月30日からの大雨による被害状況等についての災害情報（国土交通省）

⇒http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_190630.html

- 国土交通省下水道部の人事異動（6/30, 7/1付）（下水道部）

6/30及び7/1付けで以下のとおり下水道部の人事異動がありました。

●転入者一覧（左から順に、現部署 氏名 前部署）

下水道企画課長 梶原 輝昭 内閣官房日本経済再生総合事務局参事官

◆下水道企画課

企画専門官 島峯 克弥 都市局街路交通施設課企画専門官

課長補佐 鬼谷 亮太 住宅局住宅生産課住宅瑕疵担保対策室課長補佐

○転出者一覧（左から順に、前部署 氏名 異動先）

下水道企画課長 山田 哲也 松戸市副市長

◇下水道企画課

企画専門官 石井 俊光 大臣官房官庁営繕部管理課企画専門官

課長補佐 角野 貴優 大臣官房会計課長補佐

- 水の大切さについて再認識！8月1日（木）は「水の日」です。（国土交通省）

貴重な水資源や健全な水循環についての理解と関心を深めることを目的に、8月1日を水の日と定め、地方公共団体やその他関係団体の協力を得ながら、水の大切さに関する普及啓発活動を全国的に実施します。

今年は6月28日現在で219の行事が予定されています（下記URL参照）ので、皆さまの幅広いご参加をお待ちしております。

※水循環基本法（平成26年施行）において、8月1日は「水の日」に定められております。

（国交省プレスリリース）

http://www.mlit.go.jp/report/press/water01_hh_000110.html

（内閣官房プレスリリース）

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/mizu_junkan/r01_mizunohi.html

- 「グリーンインフラ推進戦略」の公表（国土交通省）

社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりを進める

「グリーンインフラ推進戦略」が7月4日に公表されています。
様々な公共空間を活用した総合治水対策とヒートアイランド対策の連携
(横浜市の取組事例)なども取り上げられています。

⇒ (報道発表資料【総合政策局】)

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000193.html

○ 第37回「下水道循環のみち研究会」のご案内 ((一社)日本下水道施設業協会)

(一社)日本下水道施設業協会では、第37回 下水道循環のみち研究会
セミナーを下記の通り開催します。

今回の研究会は、在クェート大使も務められた日本下水道事業団理事長
辻原俊博様をお招きして、中近東の循環のみちに関連して、現地エピソードも
交えて様々なお話を伺い、意見交換致します。

- ・日時：平成31年7月30日(火) 15時30分～18時00分
(意見交換1時間程度を含む)
- ・場所：(一社)日本下水道施設業協会 大会議室
東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館2F (03-3552-0991)
- ・タイトル：「中近東の循環のみち」(仮題)
- ・講師：地方共同法人 日本下水道事業団 理事長 辻原 俊博様

参加ご希望の方は7月19日(金)までに下記施設協HPよりお申し込みください。
積極的な参加をお待ちしております。

<https://wss3.5star.jp/survey/login/v047j20m>

○ 公益社団法人 日本水環境学会 第28回 市民セミナー

「災害・防災の視点。水環境分野から見えること、できること。」(日本水環境学会)

- ・開催日時：2019年8月2日(金) 10:50～16:30
- ・会場：東京会場・地球環境カレッジホール (いであ(株)内)
大阪会場・いであ(株)大阪支社ホール
(テレビ会議システムにより2カ所で同時開催)

詳細は、日本水環境学会ホームページ「お知らせ」コーナーをご覧ください。

<http://www.jswe.or.jp>

http://www.jswe.or.jp/event/seminars/pdf/28c_seminar.pdf

【参考情報】

◆ マンホールに「さっこちゃん」と「とふっち」盛岡市上下水道局 <7/3 岩手日報>
<https://www.iwate-np.co.jp/article/2019/7/3/58837>

◆ 下水道管理にAI活用/異常検知技術など実証/国交省、21年度までに指針策定
<7/2 日刊建設通信新聞>
<https://www.kensetsunews.com/archives/339056>

◆ 【埼玉県下水道局】荒川水循環センターで見学会を開催 初導入したドローン
による施設点検を紹介 <6/30 建設通信新聞>

<https://www.kensetsunews.com/web-kan/336223>

◆ 『ブラタモリ』熊本県阿蘇を訪問 阿蘇黄土が下水処理場で使われる理由に驚き
<6/30 エキサイトニュース>

https://www.excite.co.jp/news/article/Sirabee_20162109060/

◆ にかほ市で道路陥没 下水道管破損、通行止め <6/29 秋田魁新報>

<https://www.sakigake.jp/news/article/20190629AK0002/>

◆ 料金格差は20倍、水道の未来からインフラ危機を見通せ <7/5 日経 xTECH>

<https://tech.nikkeibp.co.jp/atcl/nxt/column/18/00138/070400326/>

◆ トイレからの逆流も忘れずに！ 段ボールを使った浸水対策が分かりやすい！

<7/3 ニコニコニュース>

<https://news.nicovideo.jp/watch/nw5592162>

◆ 街路樹の根が下水管を詰まらせる？ 神戸市内で年間に数件発生 <7/2 神戸新聞>

<https://www.kobe-np.co.jp/news/kobe/201907/0012479880.shtml>

◆ 浸水時の避難方法いつもの道路に潜む危険とは <7/2 ウェザーニュース>

<https://weathernews.jp/s/topics/201907/030105/>

◆ バイオトイレでネパールに清流 富士山保全経験生かす GW三島

<7/2 @S [アットエス] by 静岡新聞>

<https://www.at-s.com/news/article/topics/shizuoka/652776.html>

◆ 都市の水を静かに支えるインフラ、その知られざる「構造美」 <6/30 WIRED.jp>

https://wired.jp/2019/07/01/wastewater-treatment-gallery/#galleryimage_492253-3517_3

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>